

社会福祉法人のモデルケースを目指す効率的業務推進改革

事業者名: 社会福祉法人乙羽会(所在地: 那覇市/業種: 社会福祉事業)

総事業費: 9,124,896円(税込み)

1. 事業内容

(1) 概要

① 事業目的

労務管理・会計管理のデジタル化による複数拠点の効率的な管理
コミュニケーションツールの見直しによる業務推進スピードの向上

② 事業概要

クラウド会計システムの導入
クラウド労務管理(給与・入退社・勤怠)の導入
グループウェアの切り替え導入

③ 連携ITベンダー (株)オフィスシステムプロダクト

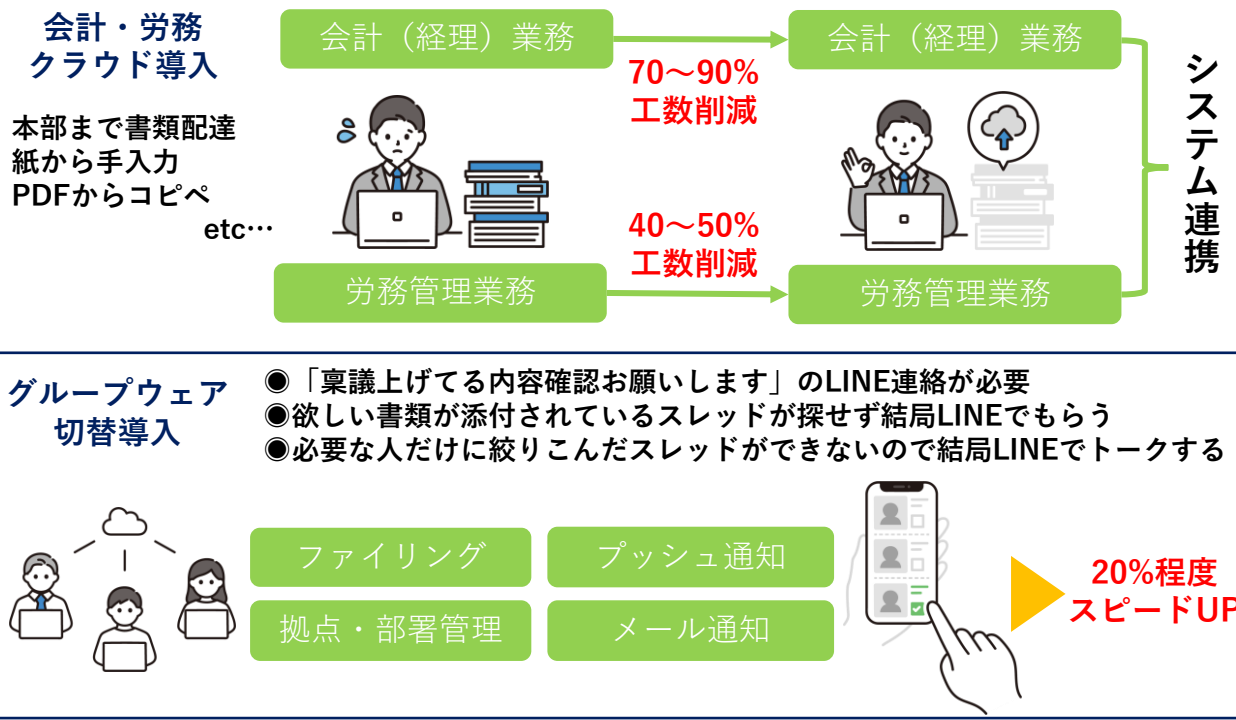
(2) 見込まれる効果

経理仕訳業務の約70～90%の工数削減
入退社手続き・勤怠管理・給与計算業務の約40～50%工数削減
業務情報共有スピードの20%程度の向上
従業員の業務不満低減による離職率の低下・定着率の向上

(3) 本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

本部の総務・経理の一本化と拠点現場事務員の業務幅拡大により、
人件費率を低減しつつ、早期の黒字化を図る。
迅速決裁とスピーディな現場落とし込みで各拠点の成長スピードを加速させ、全拠点の早期黒字化を目指す。

2. 事業効果イメージ



業務工数減による業務不満低減が離職率の低下・定着率の向上に繋がる

3. 将来像

デジタル技術を活用し、人材の適材適所配置・少数精鋭業務遂行体制を実現することで、人材課題が深刻な代表的業界である福祉業界で、社会福祉法人のモデルとなる組織となる。
社会福祉法人として、そのノウハウを外部にも提供し、沖縄県全体の社会福祉に資する活動を拡げていく。